

# 潮寿荘 だより 秋田



令和3年4月16日発行  
 発行：特別養護老人ホーム  
**潮 寿 荘**  
 記事：4月担当潮寿荘職員  
 編集：潮寿荘だより編集委員  
 題字：秋田谷リ工(80歳)

## ひな祭り

令和3年3月3日、トリプルスリーにひな祭りが行われました。まず、皆さんと職員全員で「春の小川」ひな祭り」を3回ずつ程熱唱し、頭にひな人形のようにえぼしをのせ、お雛様っぽい感じのはおり物を着て、ひな祭りの写真撮影を行いました。写真撮影の順番待ちをしている際、最近潮寿荘でブームの「黒ひげ危機一髪」と7、8年ぶりくらいに行った「ひな祭りボーリング」(ボーリングのピンにひな人形がついている)を行い、大変盛り上がりましたが、皆様、写真撮影になるとシャキッとピシッと決め顔をされ、皆様方の新しい一面を見れたと思います。男性入居者の人数が少なく、職員も

写真を撮りましたが、それでも足りず最高齢新人職員の井岸さんがお内裏様となり、ずっと写真を撮られていました。



昼食にはおひな様のデコレーションをしたおにぎりがでて季節感を感じました。配膳時には、あちこちのテーブルから「わー、

かわいい♡」「食べるのがもったいない」等の声がたくさん聞こえてきました。来年も皆さんの新しい一面が見られる行事を行えたらと思います。

(試験前日朝4時まで飲み3度目で介護福祉士に合格した介護士・尾上)

## 第2のアイテム

私は今年で51歳になり、もはや中年と呼ばれるお年頃ですが、入居者さんは全員私より年上、20から40歳



ピンは10本全て1.5Lのコーラの容器で全て石岡介護士が飲みました!!



ペットボトルで作ったボーリング

正面から見るとこんな感じ



おだいり様に見立てたおにぎり

熱唱中♪

以上の差がございませう。さあ、皆さん。この深く長い年の差という河を飛び越える事が可能なアイテムがあることをご存じでしょうか。それは「歌」です。歌といつても「紅蓮華」とかの最新曲じゃなく所謂、懐メロ(童謡も可)と呼ばれるものです。居室にお茶をお持ちした際や食事前等に「こんな歌は知っていますか?」と「三日遅れの便りを乗せして」「アン」椿は恋の花)や「はくれた空くそくよぐ風」(憧れのハワイ航路)などと口ずさむと一緒に歌って下さったり、ニコニコ笑顔になって手拍子をして下さります。歌の力は年の差を越えると思える瞬間です。さらに最近、年齢の差を越えるアイテムがもう一つある事を知りました。それはテル工さんのベッド上での体交を終えた後の事。お声がけしたのですが「ご気分は大丈夫ですか?」とか「テル工さんの好きな歌は何ですか?」などの問いにテル工さんの答えは全て「...」目線は私の顔。それでも答えは「...」短い返答もして下さる方。でもこの日はジーンと私の顔を見つめるだけ。そこで何かしらの反応をしてみたらどう考えた私。「それでは私のダンスを披露しますから見ていてください」とテル工さんのベッドサイドで右手をヒラヒラ、左手をヒラヒラ、両手

裏へ続く

を腰に当てお尻をフリフリ。キョトンとした顔で見つめるテル工さんとドキドキしながら「どうでした？」と尋ねる私。2〜3回黙って頷かれ、たぶん「良かったよ」と言う意味。でもそれだけでは今一つ反応が足りない残念と思った瞬間布団の中からチョコンと右手が出てきて「オーケーサインが！」「ありがとうございませう」という私に若干微笑まれているように見えました。ということでは年の差を越えるもうひとつのアイテムはおじさんの迫真のダンス？と知った春の日なのでした。



(ソーサーにカップを置く度スプーンのカチャが気になる介護士・内村)

あははは(ゴマ)ハイキング

3月20日は彼岸の中日なので、お昼ご飯はおはぎバイキングでした。私は昨年12月に入職したので生まれて初めてのおはぎバイキングです。以前も高齢者施設で働いていましたが、おはぎで『バイキング』なんて

## 5月の予定

- 1~13日 花見ドライブ
- 5日 子供の日バイキング  
先生来荘花クラブ
- 12日 誕生会
- 19日 先生来荘花クラブ  
特別喫茶(ホットケーキ)
- 22~31日 つじまつりドライブ

## 自衛隊の思い出



皆さんいかがお過ごしでしょうか。今回は私の前職なにを思い出かについてお話ししようと思います。潮寿荘で働き始めて4年近く経って

見たことありません。まず、あんこ、きなこ、ゴマのおはぎがずらりと並び様子を圧倒されました。そして入居者さんのおかわりの勢いにも圧倒されました。豆から煮ているという



いますがそこは気にしないで下さい。私は高校を卒業して陸上自衛隊へ入隊しました。これを言うときイメージが沸かないなど言われ驚かれますが自分でもそう思います。

自衛隊に入ったらず1週間のおもてなし期間があります。要はお客様待遇でこれからの準備をする期間でもあります。何も知らない人は自衛隊ってこんなもんだなと勘違いをしてしまい、1週間後に泣きを見ることになりました。ちなみに私は事前に聞かされており大丈夫でした(笑)

本格的に訓練が始まると基本的な動作や基礎体力訓練に座学などを分単位で行動しなければならず毎日時間に追われる事となり、訓練後も身支度や翌日の準備でほとんど自由な時間がなく寝る時間と起きる時間も強制されます。これが約3か月。後半はより本格的かつキツイものになっ

あんこ、ゴマペーストを使っているというゴマ。皆さん「おいしい」と言って大満足。私もお昼ご飯で、それなりの数を食べ(もちろんおかずも)大満足でした。



ここで青木の豆知識。そもそも、お

ていきます。ここまでの内容です。大変なところだと思いでしよう。ですが、実際は1か月もすれば慣れて時間配分もできるようになるため自由な時間もできてきます。

すごい怒鳴られたりしますが、そもそも自衛隊の訓練期間は怒鳴られることが仕事のようなもの。最終的には感覚がマヒし何も思わなくなりま

す。むしろ3か月で多くの新隊員の基本動作や体力をつけさせなければならぬので教官も必死で怒鳴って覚えさせなければならず、どちらかといえば教官のほうが大変です(笑)さて、これが最初の前期教育3か月のお話。他に後期教育と専門教育の時代がありますがそれはまた機会があればお話ししたいと思います。

以上自衛隊の思い出でした。(得意なUFOキャッチャーで職場用のTシャツもゲット介護士・池浦)

彼岸におはぎが食べられるようになったのは古来から赤という色には災難が降りかからないようにする魔除けの効果があるとされています。私ごとですが、3月29日に3,178gで女の子が生まれました。名前はらいかです。父になり今まで以上に仕事を頑張りたいと思います。

(来年は介護福祉士の試験、絶対合格する!)と決意した介護士・青木)